

□ 要請番号 (JL42421A05)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ヨルダン	G101 青少年活動	20～45 歳のみ	個別	交替 2代目	2年	・ 2022/1 ・ 2022/2 ・ 2022/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

計画国際協力省

2) 配属機関名 (日本語)

セーブ ザ チルドレン ヨルダン
NGO

3) 任地 (ザータリ) JICA事務所の所在地 (アンマン)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで 約 2.5 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

NGOである配属先は、ヨルダン国内において子供の権利保護、教育、保健分野を中心とした支援活動を行っている。2011年シリアからの難民流入が始まり、ヨルダン政府は翌年7月に国内北部に難民キャンプ(ザータリキャンプ)を開設した。配属先は同キャンプ内で、幼稚園や児童施設、青少年センター、職業訓練施設を複数運営し、各施設ごとに若年層や母親向けの様々なプログラムを提供している。隊員派遣は2013年から開始、青少年活動を中心に累積派遣人数は19名。当初は短期隊員派遣から開始し、キャンプ内の安定化に伴い2017年より2年任期の隊員が活動した。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

ザータリキャンプでは約8万人が現在暮らしており、18歳以下の子供の割合は半数以上である。配属先は同キャンプ内で、図工や識字教育、音楽、スポーツ、職業訓練、啓発セミナーなど、各年代に応じた様々な活動を行っている。学校の授業時間外に集まってくる子供たち(主に8-18才程度)に対し、ヨルダン人、シリア人スタッフが指導にあたっている。難民となる過程で辛い経験をし、かつ難民キャンプという閉鎖的環境での生活で心身共にストレスを抱える子供たちに対し、その軽減や、生きる力を涵養するための遊びや学びについて、隊員のアイディア、行動力による支援が求められている。直近の青少年活動隊員はスポーツや英語指導などを切り口に活動を展開した。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

シリア難民キャンプ内の配属先及び他援助団体児童施設、青少年センターの活動を支援する。

1. 同僚スタッフ等と協働し、子供たちが楽しく参加できるアクティビティの企画運営を通して、青少年健全育成に資する活動を展開する。

2. 同僚スタッフ等に対して、新しい活動のアイデアや運営方法を提案し、その資質向上に貢献する。

特に体育、スポーツ等の指導(レクリエーションレベルで対応可能)が期待されている。過去にタグラグビー(男子)と大縄(女子)を導入した隊員がいたことから、その継続も期待されている。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

なし

4) 配属先同僚及び活動対象者

各児童施設は男女約8名のスタッフで構成、年齢層は20代～30代前半

コーディネーター 1名、ソーシャルワーカー 1名、フィールドアシスタント 2名、その他シリア人ボランティア 4名

対象児童生徒は午前・午後と約30-60人(二部制の学校にあわせ入替制)

5) 活動使用言語

アラビア語

6) 生活使用言語

アラビア語

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]：（ ）

[学歴]：（ ） 備考：

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（ ） 備考：

[参考情報]：

- ・青少年を対象とした活動の経験2年以上

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（地中海性気候） 気温：（0～40℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水道]：（安定）

【特記事項】

ザータリキャンプ外の地方都市に居住し、JICA手配の車両にて通勤する。キャンプ内での支援については、長期的な計画が立てにくく、他団体が運営する施設で活動する場合もあるため、柔軟な対応が求められる。